

内藤通信

vol.7

JR東北本線南仙台駅の
利便性改善に向けた取り組みについて

大好きな
ふるさと
仙台のために



pick up

令和5年第一回定例会
予算等審査特別委員会（まちづくり政策局・教育局）
にて下記の質問をして参りました。

- 仙台防災未来フォーラムの開催予算について
今年も開催される様々なイベントについて質問しました。
- 仙台防災未来フォーラムにてフードドライブへの取り組みについて
以前求めたことにより、今年から仙台防災未来フォーラムにてフードドライブを行って頂くことは
評価し、以降利用者が増えていき、いい取り組みと感じて頂ける事を願っております。
- 世界の防災クイズラリーについて（たぬき探偵ジェリーの防災謎解きゲーム）
大変分かりやすく防災学習としていいものであると考え、来年以降はどうするか質問しました。
- 大阪・関西万博を参考にした、SDGsへの学びについて
本市でもやり方を考え、様々検討をして行うことが出来ないのか質問しました。
- 先日リニューアルされた震災遺構荒浜小学校と3・11メモリアル交流館について
来年度はどのような事業を行うのか、今後の取り組みなど質問致しました。

ご意見・ご要望がありましたら
FAX.022-242-0286 までお送りください。



JR東北本線南仙台駅の移動実態調査と利便性の問題について



南仙台駅の高架化や橋上化を求め
る声が、二十年以上前から要望書
などが出ておりましたが、いまだ何
の改善もなく時が過ぎております。

重ねていただいている駅の高架化
や橋上化は、実現には様々検討すべ
き課題があるものと認識をしており
ます。

市長



JR東北本線南仙台駅の移動実態
調査の結果からも、多くの方から南
仙台駅西口に改札口を造ってほしい
と望んでいます。

移動実態調査の結果をみて、対策の
必要性を改めて認識したところでご
ざいます。西側からの利便性向上に
資するような方策について、JR東日
本と連携し、実現可能性やその手法
について検討を進めてまいりたいと
存じます。

仙台市



簡易的にでも西口から駅を利用する
人が不便だと感じないように、まずは
改善をすることが必要だと感じます。

都市計画道路、旧四号線の問題について



都市計画道路が五本ございますが
どれも完成されておらず、近年もほ
とんど着手されていない状態です。

中田南線につきましては、都市計画
道路の整備優先度から着手時期は
定まっておりません。

仙台市



旧四号線の問題について、連日の渋
滞では緊急時に緊急車両が通れな
くなるという問題がございます。

都市計画道路の南仙台四郎丸線や
中田北線、駅前広場などの整備を
行ってきたところでございます。

仙台市



また、中田では、線路をまたいで東
から西に抜ける道路は四か所うちの
三か所が遮断時間の大変長い踏切
であり、渋滞緩和のために利用できる
道路ではございません。

現在、渋滞や交通安全の対策として
中田南線と並行する市道烏宮前街
道一号線の拡幅整備などを進めて
おります。

仙台市



3年前にも仙台名取線の拡幅を行う
べきではないかと述べさせていただ
きました。

地域の東西交通の円滑化に向けまし
ては、今後の交通状況の変化などに
応じ、検討を行ってまいります。

仙台市

中田地区の都市整備の遅れについて



中田西側の名取川の河川敷に大きな多
目的公園を造ることはできないでしょ
うか。

これまでも、中田地区においては道路
や公園の整備などを進めてまいったと
ころです。

市長



令和元年にも同様の質問を致しまし
たが、南仙台駅の高架化を行うことで
様々な問題解決になると考えており、
改めて確認させていただきました。市長
はどのように感じたのでしょうか。
※下記QR参照
地域の問題が解決されずに先も見通す
ことができなくて、地域の皆様はずっと
我慢をしております。

関係局区の連携の下、JR南仙台駅の
交通利便性の向上や、地域が主体と
なったにぎわいづくりなど各般のまちづ
くり施策により、中田地区の皆様方が
安心して住み続けることができるよう、
鋭意取り組んでまいりたいと存じます。

市長

令和元年
第3回定例会は
こちらから



令和4年
第4回定例会は
こちらから



pick up

令和5年第一回定例会
予算等審査特別委員会（都市整備局）にて下記の質問をして参りました。

○ 公共交通活性化推進予算と内容について

南仙台駅の利便性向上に向けて、令和4年度に移動実態調査が行われた後の、来年度の公共交通活性化推進予算の予算額や内容を質問しました。

○ 南仙台駅の来年度行う来年度行う「西側からの利便性向上に向けた基礎調査」について
地域の方の大変大きな要望として南仙台駅西口改札の設置の声があがっている中、基礎調査でどのような検討を行うのか質問しました。

○ 交通フェスタ2023年会場について

交通フェスタ2023と宮城バスまつりが同じ会場で開催されることにより、昨年よりもイベントの規模が小さくなって残念だったとならないよう、どのように工夫していくのか質問しました。

南仙台駅の問題については、何度も議会にて質問をし、土井亨衆議院議員のご尽力もいただきながら、令和5年度では南仙台駅西口改札の利便性向上に向けての基礎調査を行うための予算600万円を付けて頂きました。地元の皆様が長年望んでいらっしゃる、南仙台駅の高架化や橋上化については引き続きしっかりと議論をする必要はあり、今回はあくまで南仙台駅の高架化や橋上化ではございませんが、まずは西口を利用する方々へ30年以上もおまたせしている「西口の改札口」を簡易的に設置してもらおうべく実際に少しずつ実際に動き出しているところです。